

修学旅行

2020.7.9

今、各高校の校長先生方を悩ませているものの一つに修学旅行がある。例年であれば、多くの高校では2年生の秋に修学旅行を実施する。だが、今年度は状況が違う。修学旅行をどうするかを決断を迫られている。選択肢は3つある。予定通り実施する、延期して実施する、中止するの3つである。

本校では、先日、2年生の生徒と保護者に参加していただき、「修学旅行説明会」を開催した。校長あいさつとして、以下の話をさせていただいた。

皆さん、こんにちは。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、修学旅行説明会にご参加いただき、ありがとうございます。

生徒の皆さんは、今日で期末考査が終了しました。1学期は7月22日（水）までとなりましたので、残すところ16日間となります。2年生の1学期が終了するということは、高校3年間の半分が終わろうとしているということです。皆さんにとっては、もう半分でしょうか。あるいはまだ半分でしょうか。こういった機会に、改めて高等学校で学ぶ意義について考えてみるのもいいと思います。

さて、これから2年生の修学旅行の現状について説明があります。生徒の皆さんにとって修学旅行は、最も強い印象として残りうる極めて価値のある体験活動であり、高校生活の思い出の一つになるものです。

当初の予定では、9月15日（火）からの3泊4日でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の状況を考え、2月2日（火）からの3泊4日としました。

延期とした主な理由が5つあります。

1点目が、9月中旬では、ガイドラインに基づいた修学旅行がまだ行われ始めた段階であることが予想されます。したがって、社会全体で修学旅行を実施する体制がまだでき上がっていないことが想定され不安が残る点です。

2点目が、9月中旬に実施するかどうかの判断が遅くなればなるほど、延期した場合のJR新幹線の予約に影響が出る点です。

3点目が、2月ですと、9月に実施した場合と必要経費が変わらない点です。

4点目が、今のところ9月実施を予定していた多くの学校が延期の判断をしている点です。

5点目が、福島県のほうで引率者1名を増やす予算措置について今後検討していくということなので、9月であれば間に合わないかもしれませんが、2月であれば対応できる点です。

以上の点から2月に延期としたことをご理解ください。2月であっても新型コロナウイルス感染症の拡大状況がどのようになっているのかはわかりません。また、インフルエンザの心配もありますが、修学旅行の教育的意義は大きく、ぜひとも実施したいと考えております。感染防止を極力図り、充実した修学旅行を実現していくために、旅行業者の方々の協力を得ながら進めていきますので、保護者の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

本校としては、9月から2月に延期することにした。だいぶ悩み考えた。いろいろな情報を集めた。人の話も聞いた。これがベストかどうかは何とも言えない。しかし、現時点での“最適解”だと考える。